法人市民税　予定申告書
（第２０号の３様式）記載例

本店の所在地を記載してください。なお、本店が久喜市外に所在する場合は、久喜市内の主たる支店等の所在地も併記してください。

法人名を記載してください。

事業開始年月日と事業終了年月日を記載してください。

均等割の税率区分の基準は、「前期末現在の資本金の額及び資本準備金の額の合計額」又は「前期末現在の資本金等の額」のいずれか大きい方の額を用います。

久喜市内に所在する事務所等・寮等の名称・所在地を記載してください。

「前事業年度又は前連結事業年度の法人税割の明細」⑨～⑲
前事業年度又は前連結事業年度の確定申告書に記載した金額を記載してください。

法人番号１３桁を記載してください。

前事業年度の末日現在の資本金の額又は出資金の額、資本金の額及び資本準備金の額の合算額、資本金等の額を記載してください。

前事業年度の法人税割額を記載してください。百円未満の端数を切り捨ててください。

この月数は暦にしたがって計算し、１ヵ月に満たないときは１ヵ月とし、１ヵ月に満たない端数が生じたときは切り捨てて記載します。

第二十号の三様式（第出用）

決算年月	事業年度又は連結事業年度	確認	整理番号	通知	管理番号	市町村処理

受付印

年　月　日

久喜市長あて

法人番号 | 申告年月日

所在地（久喜市内に事務所等を有する場合は主たる事務所等）：〒346－8501 久喜市下早見85－3（電話 0480－22－1111内線2690）

事業種目：一般公共事務

（ふりがな）：かぶしきがいしゃ くきしやくしょ
法人名：株式会社 久喜市役所

（ふりがな）：くき たろう
代表者氏名：久喜 太郎

（ふりがな）：くき はなこ
経理責任者氏名：久喜 花子

前期末現在の資本金の額又は出資金の額 (千億 百億 十億 億)
前期末現在の資本金の額及び資本準備金の額の合計額
前期末現在の資本金等の額

年 月 日から 年 月 日までの事業年度分又は連結事業年度分の市民税の 予定 申告書

摘要		税額
前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額(⑲の金額)	①	
予定申告税額（①×6／前事業年度又は前連結事業年度の月数）	②	
この申告が修正申告である場合には既に納付の確定した当期分の法人税割額	③	
この申告により納付すべき法人税割額 ②－③	④	
均等割額　算定期間中に事務所等を有していた月数	⑤	6 月
50,000 円×⑤／12	⑥	
この申告により納付すべき市民税 ④＋⑥	⑦	

久喜市内に所在する事務所，事業所又は寮等

名称	事務所，事業所又は寮等の所在地	均等割の対象となる従業者数
株式会社 久喜市役所 本店	久喜市下早見85－3	
合計	⑧	

前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額の明細

（特別控除取戻税額等又は個別帰属特別控除取戻税額等）課税標準となる法人税額又は，個別帰属法人税額	⑨	(千億 百億 十億 億)
法人税割額	⑩	2,000,000
市町村民税の特定寄附金税額控除額	⑪	
税額控除超過額相当額の加算額	⑫	
外国関係会社等に係る控除対象所得税税額等相当額又は個別控除対象所得税額等相当額の控除額	⑬	
外国の法人税等の額の控除額	⑭	
仮想経理に基づく法人税割額の控除額	⑮	
租税条約の実施に係る法人税割額の控除額	⑯	
納付すべき法人税割額 ⑩－⑪＋⑫－⑬－⑭－⑮－	⑰	
⑨のうち特別控除取戻税額等又は個別帰属特別控除取戻税額等に係る法人税割額	⑱	
差引法人税割額 ⑰－⑫－⑱	⑲	

この申告の期間	年 月 日から 年 月 日まで
前事業年度又は前連結事業年度の期間	年 月 日から 年 月 日まで
通算親法人の事業年度の期間	年 月 日から 年 月 ら
法第15条の4の徴収猶予を受けようとする税額	千億 百億 十億 億

均等割額適用区分

法人区分	均等割額	法人区分	均等割額
1号法人	50,000円	2号法人	120,000円
3号法人	130,000円	4号法人	150,000円
5号法人	160,000円	6号法人	400,000円
7号法人	410,000円	8号法人	1,750,000円
9号法人	3,000,000円		

関与税理士署名：（電話